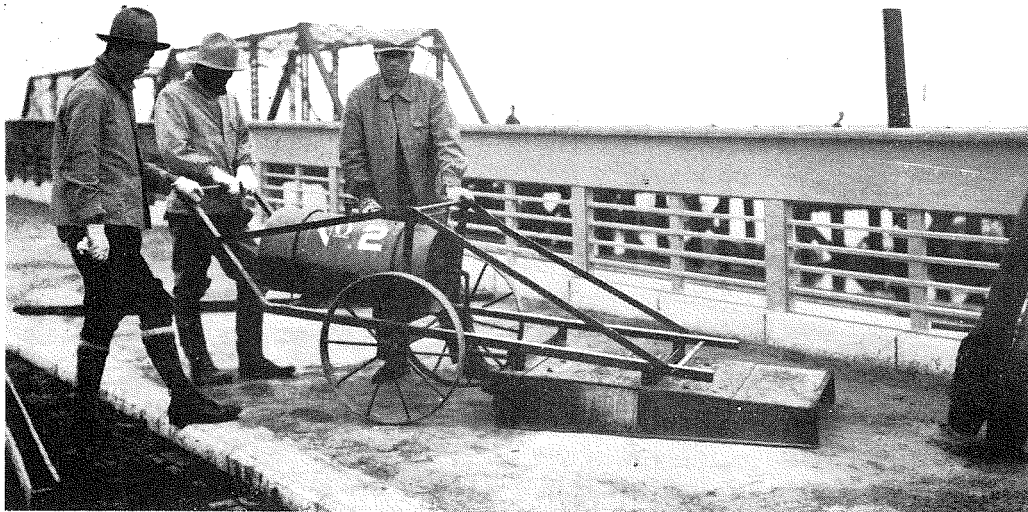


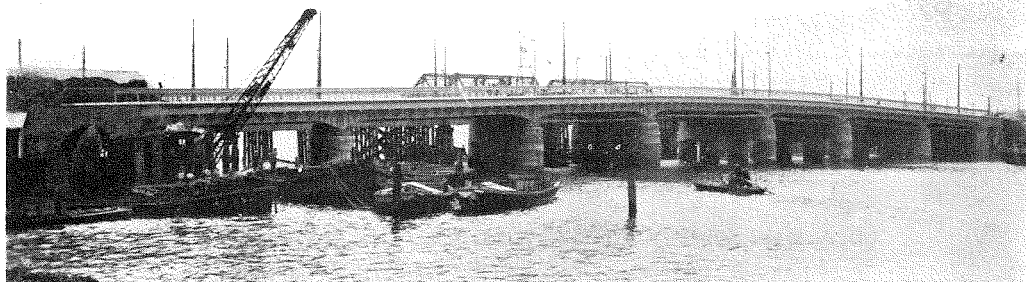
(8) 同 人道アスハルト舗装に Surface Heater 使用中(15-11-11)
アスハルト舗装後の表面の凹凸を直す時に加熱器を使用して
路面を熔解するものである。

(8) Finishing with Surface Heater
for Asphalt Foot Way.



(9) 相生橋工事、殆んど竣工し
たる側面の景 (15-11-11)

(8) Side View when Almost Completed,
Nov. 11th, 1926.



八木氏の著を紹介す

**鐵筋混凝土結構と
耐震的計算法**

四六判四四八頁クローズ綴正價四圓三十錢
本書は大坂府營繕課主任技師八木幸次郎氏が
大阪で鐵筋コンクリート計算普及會を興して
斯道の爲め多大の努力を拂はれたものゝ産物
である。

内容は鐵骨鐵筋コンクリート構造の立體的
計算法を詳説されたもので、内田祥三博士の
序言に曰く

『鐵筋コンクリートが構造上他の種類のもの
と異なる所は所謂一體式の構造にして基礎、
柱、壁、床、屋根等全部の構造部を總て一の
連續的のものと爲し梁、柱等の分離せる各部
材を接合して一の架橋を構成するものにあらず、
即ち梁、柱等を單獨に考慮して其大きさ
法を定むる木造、煉瓦造等に對する從來の
方法は以て直に此構造に用ふるを得ず、最初より
之等を一體と考へて其の設計を定むべきや
論なし、本書は此方法に屬し著者の蘊蓄を傾
けて之が強度計算の方法を叙述せるものなり』
云々と尙ほ本書に依り讀者の質疑に應ず
るの親切なるは八木氏の眞剣さを充分に窺ふ
に足る。(紹介は八木氏へ願ひます)